

# 第4回京都府がん医療戦略推進会議の開催概要

## 1 日時

平成26年9月3日（水曜）午後1時30分から午後3時30分まで

## 2 場所

京都市上京区烏丸通上長者町上る龍前町 京都平安ホテル 1階 平安の間

## 3 出席団体

### <がん診療連携拠点病院>

京都府立医科大学附属病院

京都大学医学部附属病院

京都第二赤十字病院

京都市立病院

京都第一赤十字病院

独立行政法人国立病院機構 京都医療センター

社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院

市立福知山市民病院

独立行政法人国立病院機構 舞鶴医療センター

### <京都府がん診療連携病院>

社会医療法人岡本病院（財団） 第二岡本総合病院

医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院

京都山城総合医療センター

公立南丹病院

京都府立医科大学附属北部医療センター

### <関係団体>

一般社団法人京都府医師会

京都府病院協会

一般社団法人京都私立病院協会

### <京都府>

## 4 議題

### 1 報告

- (1) 京都府がん対策推進計画の進捗状況、平成 26 年度予算について
- (2) 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会の開催結果について
- (3) がん診療連携拠点病院について

### 2 協議事項

各部会の活動報告について

## 5 議事概要・主な意見

### 1 - (1) 京都府がん対策推進計画の進捗状況、平成 26 年度予算について

平成 25 年度からの 5 か年計画である「京都府がん対策推進計画」の取組状況（2013 年度末時点）について、報告が行われた。

また、計画を推進するために計上された、京都府の平成 26 年度がん対策関連予算について説明があった。

京都府がん対策推進計画の推進について、2 点、事務連絡が行われた。

- 生命のがん教育推進プロジェクト事業について  
講師（医師）について、拠点病院等に対して講師派遣の協力をお願いしたい。
- 禁煙治療  
拠点病院について、平成 26 年度禁煙治療実施率 100% を目標としているが、まだ実施できていない病院があるため、実施をお願いしたい。

#### <主な意見>

- がん診療に関して、多くの医療機関が参加することにより、すその輪を広がるのがいいのではないかと思う。  
色んな教育も大事だと思うが、日常の診療の中でがんの教育を広めていくのが有効ではないかと思われる。  
京都府全体の医療従事者が参加出来るような取組が必要ではないかとの意見があった。
- 子宮頸がんの予防ワクチンについて、厚生労働省から積極的に推奨しないことは把握しているが、このままでいいのか、京都府としてどうしていくのか、考えていくことが望ましいのではないかとの意見があった。

### 1 - (2) 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会の開催結果について

平成 26 年 7 月 4 日に開催された上記会議の概要として、各項目のポイントについて報告された。

- 厚生労働省における新たながん医療提供体制の概要（拠点病院の指定要件見直し、地域がん診療病院制度の創設、PDCA サイクルの確保）
- 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会規約の改正
- 都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会における部会（臨床試験部会、がん登録部会、情報提供・相談支援部会、緩和ケア部会）の取組について  
※臨床試験部会を臨床研究部会に名称変更
- 新要件を受けた都道府県がん拠点病院等の活動について

## <質疑>

特になし

### 1ー(3) がん診療連携拠点病院について

#### (ア) 概要

- 新指針に基づくがん診療連携拠点病院等の指定について  
新指針に基づき、がん診療連携拠点病院等への指定を希望する医療機関の状況（応募状況）及び今後の予定を報告
  - ◆ 「がん診療連携拠点病院」の指定を希望する医療機関（9病院）
  - ◆ 「地域がん診療病院」の指定を希望する医療機関（5病院）
- 京都府内におけるがん診療連携体制に関する PDCA の確保について  
京都府と都道府県がん診療連携拠点病院（京都大学医学部附属病院・京都府立医科大学附属病院）が中心となって、具体的な内容について、検討予定したい。

#### (イ) 意見

特になし

## 2 各部会の活動について

### (ア) 各部会からの活動報告

#### 院内がん登録部会

- 予後調査の実施については法的な制約があったが、再来年1月からがん登録法の成立でスムーズに実施できそうなので期待している。
- 例年どおり、2月に1回、院内がん登録部会研修会・がん登録実務ワーキンググループ会議を開催した。  
拠点病院についての第1回目の初級研修が終わり、実務者のレベルアップが図られた。今後は拠点病院以外の病院担当者への研修を実施していく必要があるが、キャパシティのアップというのが課題である。  
今後は京都府内におけるがん登録実務の精度の向上を目的とした研修会の実施や予後調査実施（法制化）に向けての対応等を検討していく。

#### 相談支援部会

- 部会開催各回についての概要について報告。
- 京都府版相談Q Aを①相談マニュアル、②相談Q&A、③資料編の3部構成でワーキング会議を設置し、具体的な検討を行い、平成26年度中に作成予定である。

#### 研修部会

- 府内の研修実施計画を取りまとめてホームページへ掲載した。
- チラシもホームページで掲載可能とした。
- 部会で各機関から研修報告を実施し、今後は多職種横断という部分を加えた外向けの研修が必要であることを共有した。
- ホームページを見やすく出来ないかと京大と京都府で今年度検討を行ったが、実施への課題もあり、具体的な成果が出ていない状況である。

## 緩和ケア部会

- 単位型研修会について、分割受講者が増加する一方、単位が期限切れとなった者のフォローを実施。
- 看護師向けの緩和ケア研修会(Elnec-jプログラム)を開催。本年は10月に開催。
- 京都医療センターを中心に、緩和ケア研修会修了者に対する、フォローアップ研修会を開催。本年も7月に開催。

## 外来化学療法部会

- 抗がん剤治療に係る各学会のレジメン・ガイドラインを簡単に見られるよう、京都府ホームページで公開。非常にまとまっているので、活用願いたい。
- 両大学病院の代表的なレジメン、患者さん説明文書の公開。
- 府内病院の化学療法は、ほぼ均てん化され、各施設に応じた外来化学療法が行われており、今後の方向性としては、外来化学療法に関する話題を広く取り上げて、府内各病院と情報共有し、課題をみつけて取り組みを進めていくことを部会として検討していく。

例1) がん患者指導管理料の算定について

例2) 高齢者の外来化学療法

例3) 就労者の外来化学療法

## 地域連携部会

- 5大がん地域連携手帳について所要の見直しを行った。
- 前立腺がんの連携手帳を新規作成した。
- がんに係る地域連携手帳の使用状況を報告。

## (イ) 主な意見

### 院内がん登録部会関連

- 報告の中で説明があった国立がん研修センターではなく、京都で研修を実施して、国立がん研修センターで受講したと同様の認定を受けることが出来るような制度構築にご尽力を頂きたいとの意見が出された。

### 相談支援部会関連

特になし

### 研修部会関連

特になし

### 緩和ケア部会関連

特になし

### 外来化学療法部会関連

特になし

## 3 その他

### (全体を通しての意見)

- 先日出席した都道府県拠点病院連絡会議でPDCAについて、話を聞いたが、京都府でどのような仕組みがいいのか等を示してもらいたいという意見が出された。